5　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Yasuhiro Kawai : Director for accounting agreements : The National Association of Racing.

⑵　Classification of the products to be procured : 73

⑶　Nature and quantity of the products to be purchased ; Award ceremony (ceremonial planning and venue rent).

⑷　Fulfillment period : As shown in the tender documentation.

⑸　Fulfillment place : As shown in the tender documentation.

⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers have grade A or B “offer of services etc” in terms of the qualification for participating in tenders by MIC (Single qualification for every ministry and agency).

⑺　Time limit for submission of proposals : 16 : 00 p.m. 1 November, 2021

⑻　Time limit for tender : 11 : 00 a.m. 9 November, 2021

⑼　Contact point for the notice : Ryuta Kosugi : Public Relations Division, The National Association of Racing, 2—2—1 Azabudai, Minato-ku Tokyo, 106—8639 : Japan : TEL 03—3583—6843

入札公告の変更

令和３年10月１日

国立大学法人東海国立大学機構

機構長　松尾　清一

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23

○第 38 号

１　掲載日　令和３年９月13日（号外政府調達第171号）

２　変更内容

東海国立大学機構に係る「入札公告」第38号―名古屋大学　29ページ３の⑷中、「令和３年11月３日」を「令和３年11月４日」に、５の⑺中、「17：00　3 November, 2021」を「17：00　4 November, 2021」に、それぞれ変更します。

入札公告の訂正

令和３年10月１日

国立大学法人山口大学長　岡　　正朗

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　35

○第 17 号

１　掲載日　令和３年９月16日（号外政府調達第174号）

２　訂正内容

33ページ３段目、国立大学法人山口大学に係る「入札公告」第17号中、２の⑵中「役務の提供等」を「物品の販売」に訂正します。

２の⑶を削除します。

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和３年10月１日

契約責任者　東日本高速道路株式会社

北海道支社　支社長　長内　和彦

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　01

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　道央自動車道　社台川橋床版取替工事

⑶　工事場所

自）北海道白老郡白老町字白老

至）北海道苫小牧市字錦岡

⑷　工事内容　本工事は、道央自動車道　白老ＩＣ～苫小牧西ＩＣ間に位置する社台橋（上下）、社台川橋（上下）、別々橋（上下）、ポン樽前川橋（上）、樽前川橋（上下）及び覚生川橋（上下）において、老朽化した既設床版を撤去して新たにプレキャスト床版を設置するものである。

⑸　工事概算数量　床版取替工　約9,000㎡、塗替塗装　約35,000㎡、詳細設計　１式

⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,440日間

⑺　使用する主要な資機材　コンクリート　800㎥、鉄筋　100ｔ、アスファルト合材　150ｔ、床版防水材　9.0千㎡

⑻　本工事は、継続契約方式の対象工事である。

継続契約方式とは、東日本高速道路株式会社のホームページに掲載する入札公告（説明書）に示す本工事とは別の工事を後発工事とし、当該後発工事の随意契約の締結について本工事の受注者と協議を行ったうえで、別途随意契約を締結する方式をいう。なお、後発工事の随意契約条件は上記入札公告（説明書）に示す。

⑼　本工事は、監督員と受注者双方が工程調整を行うことにより、週休２日を達成するよう工事を実施する「週休２日推進工事（発注者指定方式）」である。

⑽　本工事は、共通仕様書１―12「着工日」の規定によらず、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事着手期限までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができる。

余裕期間（工事着手期限）　契約保証取得の日の翌日から120日後

２　競争参加資格

⑴　審査基準日（下記３⑶に示す競争参加資格確認申請書等の提出期間の最終日をいう。以下同じ。）において、東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。

⑵　開札時において、工事種別「橋梁補修工事」に係る東日本高速道路株式会社の「令和３・４年度工事競争参加資格」を有する者で、かつ、当該資格の認定の際に算定された客観的事項に係る点数（以下「経営事項評価点数」という。）が1200点以上の者であること、又は経営事項評価点数が1100点以上である者による２者若しくは３者で構成された特定建設工事共同企業体（以下「特定ＪＶ」という。）であること。

なお、特定ＪＶの場合は、すべての構成員が「２　競争参加資格」を満たすこと。

⑶　審査基準日において、会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。（ただし、当該申立てに係る手続開始の決定後、あらためて競争参加資格の再認定を受け、上記⑵に示す条件を満たす場合を除く。）

⑷　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む。）において、東日本高速道路株式会社から「地域01（北海道支社が所掌する区域）」において、競争参加資格停止を受けていないこと。

⑸　審査基準日において、平成18年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記同種工事の施工実績を有すること。

なお、単体及び特定ＪＶの代表者にあっては「同種工事」を、特定ＪＶの代表者以外の者にあっては「同種工事」又は「同種工事（緩和）」の施工実績を有すること。

ただし、当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合（出資比率）が20％以上である場合に限り施工実績として認める。

なお、同種工事の施工実績を同一の工事において有する必要はない。

同種工事ａ　道路橋において、下記の①、②のどちらかの施工実績を有すること。

①　プレキャストＰＣ床版又は場所打ちＰＣ床版による床版の新設又は取替を実施した工事

②　ＰＣ上部構造をプレキャストセグメント工法により新設した工事

同種工事ｂ　高速道路又は高速道路以外の自動車専用道路において車線規制（車線減少規制又は片側交互通行規制）を実施した工事

本工事の競争参加資格においては、NEXCO東日本が発注した、「確定した判決又は公正取引委員会による課徴金納付命令若しくは排除措置命令において独占禁止法違反行為があったとされる工事」の施工実績は、企業の施工実績として認めない。

また、記載した工事が、次のイ）又はロ）に該当する工事は施工実績として認めない。

イ）東日本高速道路株式会社又は旧日本道路公団の工事については、評定点合計が65点未満の工事

ロ）上記以外の高速道路会社、国又は地方公共団体等の工事においては、評定点合計が一定の点数未満であり、当該発注機関の競争入札において施工実績として認めていない工事

⑹　審査基準日から入札・開札を経て落札者決定の日までの期間（期首及び期末の日を含む。）において、本工事に係る設計業務等の受注者、当該設計業務等の下請負人、又は当該受注者、下請負人と資本若しくは人事面において関連がある者でないこと。